

DO FOR OTHERS  
150<sup>TH</sup>  
ANNIV.



MEIJI GAKUIN  
UNIVERSITY  
明治学院大学

2010年7月26日

マスコミ関係各位

2010年度明治学院大学国際平和研究所(PRIME) 国際シンポジウム

## 大量破壊兵器禁止と国際人道法

### ～イランの『ヒバクシャ』と共に考える～

今年も原爆忌に合わせて、毒ガスの後遺症に苦しむイランの人たちが広島を訪れます。22年前のイラン・イラク戦争の犠牲者たちです。彼らは自らを『ヒバクシャ』と呼び、テヘランに「平和博物館」をつくり、二度と世界の人が自分たちのような悲惨な目に遭うことがないようにと訴えています。

明治学院大学国際平和研究所(PRIME)では、テヘラン平和博物館館長のシャリア・ハテリさんや、イランの毒ガス被害者などイランから6名の方々をお招きし、基調講演とパネルディスカッションを行います。

大量破壊兵器は、無差別に人を殺傷するだけでなく、戦いの後も長きにわたって犠牲者を苦しめ続けることが特徴で、むしろ核兵器はその最たるものです。こうした非人道的な兵器を、国際社会はどのように規制してきたのか、そして今後、どのように禁止を徹底していけるのか。原爆忌を前に、共に考えてみましょう。入場無料、どなたでもご参加いただけます。ぜひ当イベントの告知及び当日の様子を取材していただきたく、ご検討よろしくお願いたします。

**【日時】**2010年8月3日(火) 13:45～17:45 (受付 13:30～)

**【会場】**明治学院大学白金校舎 2号館 2101 教室 (東京メトロ白金高輪駅、白金台駅、高輪台駅より各徒歩約7分)

**【言語】**日本語、英語(同時通訳あり)

**【参加】**参加費無料、要事前申込。\*当日参加可能ですが、準備のためぜひ事前申込にご協力ください。

**【プログラム】**\* 途中休憩、質疑応答有り。

**13:45 - 14:00 開会挨拶**

セイエッド・アッバス・アラグチ 駐日イラン・イスラム共和国特命全権大使

大西晴樹 明治学院大学学長

**14:00 - 16:00 基調講演**

発題者：シャリア・ハテリ テヘラン大学、テヘラン平和博物館館長

コメンテーター：ムスタファ・カマル・パシヤ アバディーン大学教授

**16:00 - 17:45 パネルディスカッション**

司会：高原孝生 PRIME 所員／本学国際学部教授

パネリスト：アンドレス・クルージ ICRC/赤十字国際委員会 「国際人道法による規制の現状」

池上雅子 ストックホルム大学教授 「原爆被害についての諸国民の認識と軍縮教育の必要」

イランの毒ガス被害者 1名 「今も続く後遺症とイランの市民社会の対応」

**17:45 閉会** \*プログラムは変更の可能性もございます。予めご了承下さい。詳細は、ホームページをご覧ください。

**【主催】**明治学院大学国際平和研究所 <http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/>

**【後援】**赤十字国際委員会(ICRC)

**【お申込み・お問合せ先】**明治学院大学国際平和研究所(PRIME) Tel:03-5421-5652

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室 担当:石井、村上

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>